

World Para Athletics 公認 2020 ジャパンパラ陸上競技大会 開催要項

1 目的 国際競技規則を適用したレベルの高い競技会を、競技団体と共に開催することによって、障がい者スポーツの認知度を上げ、並びに障がい者の広い社会参加を促進することによって、日本における陸上競技の競技力を向上させ、あわせて同競技の普及拡大を図り、活力ある共生社会の創造に繋げていくことを目的とする。

2 主催 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

3 共催 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 NPO法人日本知的障がい者陸上競技連盟
一般社団法人日本聴覚障害者陸上競技協会

4 主管 公益財団法人東京陸上競技協会

5 後援 スポーツ庁 東京都 公益財団法人日本スポーツ協会

予 定

公益財団法人日本オリンピック委員会

一般財団法人全日本ろうあ連盟 NPO法人日本ブラインドマラソン協会 全国聾学校体育連盟
東京都障害者スポーツ協会

6 JPSA オフィシャルパートナー

日本航空株式会社、JA共済連、TANAKA ホールディングス株式会社、東京ガス株式会社、中外製薬株式会社、三菱商事株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、三菱電機株式会社、サントリーホールディングス株式会社、大同生命保険株式会社、凸版印刷株式会社、株式会社モリサワ、トヨタ自動車株式会社、株式会社ゴールドウイン、東日本旅客鉄道株式会社、東京建物株式会社、清水建設株式会社、味の素株式会社 野村ホールディングス株式会社、株式会社大和証券グループ本社、東京ガス協力企業会、全日本空輸株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、野村不動産ホールディングス株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ、三菱ケミカル株式会社、株式会社日清製粉グループ本社、イオン株式会社、パナソニック株式会社、富士通株式会社、日本電信電話株式会社、電源開発株式会社、三菱地所株式会社、株式会社関電工

7 JPSA オフィシャルサポーター

トラスコ中山株式会社、西濃シェンカー株式会社、カリフォルニア・レーズン協会、日野薬品株式会社、株式会社富士住建、株式会社グロリアアーツ、株式会社JTB、大塚製薬株式会社、株式会社福祉施設共済会、株式会社ティーガイア、住友金属鉱山株式会社

8 競技運営システム協力 マット株式会社

9 協力 公益財団法人日本陸上競技連盟 東京都障害者スポーツ指導者協議会 株式会社城山
株式会社森田エンタープライズ

10 期 日 2020年5月1日(金) 開会式
2020年5月2日(土) 競技開始:10時00分(17時終了予定)
2020年5月3日(日) 競技開始:10時00分(17時終了予定)
(受付時間:1日(金) 13:30~16:30 まで、2日(土)・3日(日)9:00~)

11 会 場 国立競技場
東京都新宿区霞ヶ丘町10-2
受付場所: 未定(決定次第ホームページに掲載する)
(受付時間:1日(金)13:30~16:30、2日(土)・3日(日)9:00~)

- 12 実施種目** 別紙「実施種目一覧表」による。
- 5月2日(土) 100m / 400m / 1500m / 10000m / 三段跳 / 走高跳 / 円盤投 / こん棒投
4×100mユニバーサルリレー / 4×100mリレー
- 5月3日(日) 200m / 800m / 5000m / 走幅跳 / 砲丸投 / やり投
- *トラック種目ではエントリー数により予選を実施する場合は、競技運営上、予選ラウンドと決勝ラウンドの時間が短くなる場合がある。また、複数種目に出場する場合は、競技時間が重なる場合もある。
- * 1500mにおいては、予選実施時は 2日(土)に予選、3日(日)に決勝を行なう。

13 参加資格・制限

- 次の(1)～(3)に示す条件を満たしている者、または(4)に該当する者
- (1) 身体障害者手帳または療育手帳を所持している者。
- (2) 下記団体のいずれかに、2020年度登記・登録予定の者。
「日本パラ陸上競技連盟」「日本知的障がい者陸上競技連盟」「日本聴覚障害者陸上競技協会」
「全日本ろうあ連盟」「全国聾学校体育協会」「日本ブラインドマラソン協会」
- (3) 下記の競技会において別紙「標準記録一覧表」に示す記録に達している者(出場種目は標準記録に達している種目に限る)。
- | | | |
|---------|----------------------|------------------------|
| ①2019年度 | 2019ジャパンパラ陸上競技大会 | 第30回日本パラ陸上競技選手権大会 |
| | 第24回関東パラ陸上競技選手権大会 | 2019WPA公認日本ID陸上競技選手権大会 |
| | 第16回日本聴覚障害者陸上競技選手権大会 | 第53回全国ろうあ者体育大会 |
| | その他WPA公認大会 | |
- ②2020年度 WPA 公認大会
- ③2019年4月1日～2020年3月1日までの日本陸上競技連盟公認大会(主催陸上競技協会発行の記録証の写しを添付すること。)
- (4) (2)の登録団体より推薦があり、主催者が認めた者。海外から参加の選手については、招待選手のみとする。

- 14 競技規則** 2020-2021 World Para Athletics (WPA) 競技規則及び WA 競技規則(パラリンピック種目以外)、並びに本大会申合わせ事項により実施する。
※注)参加の拒否・棄権については WPA 競技規則 5条 4/WA 競技規則 142 条の通りとする

- 15 参加料** 個人種目については1人1種目につき 2,500 円とする。
リレーについては 1 チーム 3,000 円とする(リレーは個人種目にエントリーしている選手で申し込むこと)。
※ 振込者名は『リクジョウ+選手本人名』とし、多数の選手分を振込む場合等は、その旨を申込書に記載すること。

振込先口座: みずほ銀行 小舟町支店(店番号 105) 普通口座 1285022
口座名義: 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会ジャパラロ
フリガナ: ザイ)ニホンショウガイシヤスポーツキョウカイジャパラグチ

- 16 申込方法** 別添「申込書」、「誓約書」に必要事項を記載のうえ、参加料振込み証明書を添えて申し込むこと。
- (1) 申込締切日 2020年3月27日(金)必着(参加決定通知 4月4日頃発送予定)
- (2) 下記のいずれかの方法で申し込むこと
- i. 申込書の送信(Excelファイル)
- 申込サイト(<https://www.jaaf.net/para/2020/2020jpc/index.html>)より申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、以下のアドレスに申込書を添付してメールを送信します。
アドレス: 2020jpc-entry@jaaf.net
※ExcelファイルはPDF等に加工せずそのまま送信してください。
- ii. WEBフォームによるエントリー
- 申込サイト(<https://www.jaaf.net/para/2020/2020jpc/index.html>)内のWEBフォームエントリーから必要事項を記入の上送信します。
- iii. 郵送によるエントリー

申込サイト(<https://www.jaaf.net/para/2020/2020jpc/index.html>)より申込書をダウンロードし、必要事項を

記入の上以下の住所まで郵送してください。

■送付先

〒102-0071

東京都千代田区富士見1-11-12アーバンコート1F

マツ株式会社 2020ジャパンパラ申込係

iv. 申込完了メールの送信(上記 i. ii の申込方法のみ)

i. ii の方法で申込を行うと直ちに受信を知らせる返信メールを送信する(但し同じアドレスには1回のみ)

v. 申込についての問い合わせ

以下のアドレスに問い合わせてください。こちらのアドレスでは申込の有無、修正等についての問い合わせ窓口のため競技関係や宿泊等については22. その他の(14)の問い合わせ先に送信してください。

2020jpc-info@jaaf.net

vi. 誓約書について

誓約書をご確認ご署名いただき以下の宛先に原本もしくは PDF 形式で送付ください。

PDF での提出先: 2020jpc-entry@jaaf.net

郵送での提出先

住所: 〒102-0071

東京都千代田区富士見1-11-12アーバンコート1F

マツ株式会社 2020ジャパンパラ申込係

vii. 振り込み明細について

PDF での提出先: 2020jpc-entry@jaaf.net

郵送での提出先

住所: 〒102-0071

東京都千代田区富士見1-11-12アーバンコート1F

マツ株式会社 2020ジャパンパラ申込係

※参加料は必ず申込時に納入すること。締め切り日以降の申込みは一切受け付けない。また、一旦納入された参加料は、主催者の責による事由で大会を中止した場合以外、参加資格に満たない場合も含め、原則として返金しない。

※「申込書」「誓約書」など必要書類が提出されていない場合や必要事項に記載がない場合、また、出場資格・制限などに該当しない場合は出場不可とする。

※ 出場の可否は、その通知を資格審査終了後に順次発送する。

17 クラス分け

本大会では肢体障がい、視覚障がいの国内クラス分けを実施する。

WPA国際クラス分け及びJPA国内クラス分けを受けたことのない選手、及び国内クラスステイタスReviewの選手で、本連盟クラス分け委員会から事前に指示された選手は、国内クラス分けを受けなければならない。

実施日、会場は以下の通り、

<肢体障がい>

会場 : 国立競技場(予定)

5月1日(金) 9:00(予定)～ 身体機能評価・技術評価

5月2日(土)～3日(日) 競技観察

国内クラス分け(肢体障がい)を受ける場合は、「JPAクラス分け診断書」と「クラス分け自己申告書」をJPAホームページ内のクラス分け委員会のページからダウンロードし、各書類を作成したうえで下記JPAクラス分け委員会のメールアドレス宛に送ること。

<視覚障がい>

会場 : 東京都内(予定)

5月1日(金) 9:00(予定)～

国内クラス分け対象者には、実施日時の詳細について申込締切後にクラス分け委員会から連絡を行う。
クラス分けに関する問い合わせについては、下記メールアドレスまでご連絡ください。

E-mail : <mailto:jpa.classification@gmail.com>

18 ドーピング検査 (以下、JADA からの注意喚起文による)

- 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- 本大会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- 18 歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。(同意書は日本パラ陸上競技連盟のホームページ《医事委員会》からダウンロードすることができる)。
- 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意すること。
- 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

19 表彰

男女別種目別に1位、2位、3位の選手にメダルを授与する。ただし、参加申込者が2名までの種目は1位のみ、3名の種目は2位までにメダルを授与する。

希望者に記録証を発行する。希望者は総合受付にて申し込むこと。(申し込みは当日限り)

競技中の観察でクラスに変更があった場合は、すべて参考記録とし、順位及び表彰の対象から除外する。

20 個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。

なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

21 傷害保険への加入について

主催者において期間中(2020年5月1日～5月3日)の傷害保険に一括加入する(保険内容:死亡・後遺障害1,000万円、入院5,000円、通院3,000円)。これ以上の補償を望む場合には、各自で別途保険に加入すること。大会では、応急処置しかできないので、参加に当たっては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分留意すること。

22 その他

- (1) 本大会は、World Para Athletics公認大会として実施する。
- (2) IPCライセンス登録及び国際クラス分けステイタスがCまたはRの選手の記録はWorld Para Athletics公認記録となる。ただし、すべての選手を対象に、日本記録は公認される。
- (3) T11・F11クラスの競技者は、必ずガイドランナー、アシスタント(コーラー、エスコート)を申込み用紙に明記すること。T12・F12クラスの競技者は、必要に応じてガイドランナー、アシスタント(コーラー、エスコート)を申込み用紙に明記すること。
なお、当日のガイドランナーの変更については、招集開始時刻の60分前までに変更届けを提出すること。変更届けは日本パラ陸上競技連盟オフィシャルサイトに掲載する。
- (4) コーチは選手1人につき、1名まで登録することができる。コーチは選手と一緒に受付し、アクレを受け取る。本大会はテストイベントを兼ねており、アクレ管理が厳しくなっている。

- (5) 本大会の成績は、国際大会派遣等に伴う選手の推薦資料の一部とする。
- (6) 競技会場の練習は下記の通りとする。
- 5月1日(金) ・前日受付 12:30～ (受付場所:未定[決定次第ホームページに掲載する])
 ・サブトラック (予定)
 ・練習時間帯 13:00～16:00 (予定)
- 2日(土)・3日(日) ・トラック練習(サブトラックを使用すること)
 ・フィールド練習(サブトラックで跳躍および投てきの使用可。投てき物は持参も認める)
- ※ その他、競技場使用については、クラス分け実施もあるので係員の指示に従うこと。
- (7) フィールド競技(走高跳を除く)で8人を超える競技者が競技を行う場合には各競技者は3回の試技が許される。その中で上位の有効な成績を得た競技者8人には、さらに3回の試技が許される。競技者が8人以下の場合には、各競技者に6回の試技が許される。
- (8) 5000m、10000m競走には制限タイムを設ける。5000mは男子25分以内、女子30分以内。10000mは50分以内。なお、競技中に制限タイムを超えた場合は、競走の途中であっても審判により競走を中断することがある。記録は途中棄権とする。この種目にエントリーする選手は、このことを充分承知してエントリーすること。
- (9) 競技に必要な用具および道具は各自で用意すること。(例:アイマスク・ヘルメット、テザー等)主催者は一切用意しない。
- (10) 競技者の衣類・レーサー等競技用具(ロゴ)について
 WPA広告規程に準ずる(チーム名については、規程内の「国名」を適用する)。
 車椅子レーサー等競技用具に関しては前輪を含むフレームと後輪に各1ロゴ(製造メーカー名)のみ、その他、義足等についてはWPA規則に準ずる。上記規程を逸脱した場合は規程違反となる。十分に注意すること。
- (11) 大会当日の昼食は各自で用意すること。
- (12) 宿泊を要する且つ、旅行業者を使用する場合は下記宿泊関係担当(旅行業者名)へ各自で問い合わせを行なうこと。
- (13) 荷物を送る場合は、5月1日(金)のみを指定日とする。指定日以外に到着した荷物については、一切受け付けない。
 輸送に関するお知らせは、参加決定通知書に同封する。
- ※ 荷物の受け渡し及び預かり場所は、参加決定通知でお知らせする。
- ※ 原則的に、各自の荷物は自己責任において管理すること。到着した荷物については、一時的に保管するが故障・破損等については一切責任を負わない。
- ※ 未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること。
- ※ 荷物の返送等については、各自で手配し手続きを行うこと。
- ※ 大会終了後の荷物の預かりはできない。
- (14) 選手・関係者は公共交通機関での来場をお願いします。車いすユーザーで駐車証が必要な方に限り、申込時に申請すること。当日の駐車証の申請は受け付けない。それ以外の方で車で来場される方は近隣の有料駐車場を利用すること。
- (15) 問い合わせは下記とする。タイトルは「2020JP陸上競技大会」とすること。
- ①競技関係 (各自登録している団体へ問い合わせること)
- | | | |
|----------------|---------|---------------------------------------|
| 日本パラ陸上競技連盟 | 事務局アドレス | japan-jimukyoku1@jaafd.org (担当:吉村、工藤) |
| 日本知的障がい者陸上競技連盟 | FAX | 0475-82-0179 (担当:浅野) |
| 日本聴覚障害者陸上競技協会 | FAX | 045-568-4781 (担当:山岸) |
| 日本ブラインドマラソン協会 | FAX | 03-3814-3229 (担当:木之下) |
- ②宿泊関係 株式会社 JTB FAX 03-5909-8100 (担当:影山・北野・中井)
- ③その他 日本障がい者スポーツ協会 FAX 03-5641-1213 (担当:高田)
- (16) 変更がある場合は以下のホームページで公表するので、各自確認すること。

<https://www.jsad.or.jp/japanpara/athletics/>

本大会の申し込み要項は、日本障がい者スポーツ協会ホームページからダウンロードすることができます。